

留学報告書

記入日：2024年6月24日

所属（学科）	農学部 生命科学科
留学先（国名）	タイ
留学先（大学名）	チュラロンコン大学
留学期間	2023年8月～2024年5月
留学した時の学年	2 年生
留学先での所属学部	理学部
帰国年月日	2024年5月30日
明治大学卒業予定年	2026年3月

留学費用項目	現地通貨（Bht.）	日本円	備考
授業料（負担型の場合）	0	0 円	
宿舍費	130,000	560000 円	
食費	15,000	250,000 円	1 ヶ月約 25,000 円
図書費・学用品費	1,200	5,000 円	
被服費	5,000	21,500 円	
医療費	0	0 円	
保険費		100,000 円	
渡航旅費		150,000 円	
雑費	20,000	86,000 円	
その他		円	
合計	1712000	1211000 円	

渡航情報
渡航費用 合計：150,000 円
渡航に際して利用した旅行会社や、ガイドブックを教えてください。
簡単に往復便の予約ができたため JAL を利用しました。
滞在携帯関連
(1) 種類 (留学中の滞在先について) (例：アパート、大学の宿舎など)
大学の寮
(2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋 (同居人数 人)
(3) 住居を探した方法
チュラロンコン大学のホームページで知った
(4) 感想 (滞在先の感想とこれから留学する人へのアドバイス)
家賃はバンコクの中でも高めに設定されているようですが、特に問題なく快適に過ごせました。設備も衛生的です。学校からは無料のシャトルバスでアクセスでき、ショッピングセンターなども近いので立地は良いです。
現地情報
(1) 現地で病院にかかったことはありますか。大学の医務室／診療所で医療サービスを受けることは可能でしたか？
<input type="checkbox"/> 利用した： <input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会がなかった
(2) 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。
大学での問題は理学部の事務所に相談しました。その他日常生活での問題は明治大学 ASEAN センターの職員の方に相談しました。
(3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか。その際、どのように対処しましたか。
在留届を出していたため政治集会などがある時は大使館からその都度メールでの連絡がきていました。大学周辺の危険情報は大学がアプリを介して発信していたためそこから情報を得ていました。集会は危険が伴う可能性があったため開催されている場所には近づかないようにしていました。カバンのチャックを閉めたり夜は注意して歩いていたため犯罪に巻き込まれることはありませんでした。

(4) PC, 携帯電話, インターネット接続について, 現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネットが不安定で, 1週間に1度は全く繋がらない時があった。街にあるカフェではWi-Fi 接続が可能だった)

特に問題なく過ごせました。

(5) 現地での資金調達はどうのようにして行いましたか。

(例: 現地に銀行口座を開設し, 日本の親から送金してもらい, クレジットカードも併用していた)

現地の銀行口座を開設しました。デビットカードで現金を引き出して現地の銀行口座に ATM から入金していました。通常はカード決済か QR コード決済で会計を済ませていました。

(6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にありません。タイでほとんど調達できます。

(7) 【授業料負担型の方】 授業料支払い方法, 支払い時期について教えてください。

(例: 渡航前に自分のクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った)

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
（１）留学先で取得した単位数合計	（２）本学で認定された単位数合計
16 単位	11 単位
（２）以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
General Biochemistry	生化学
単位数	3
授業形態	講義形式（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1 週間に 60 分が 3 回
授業内容	生化学全般について学びました。具体的には代謝、酵素、糖、脂質、アミノ酸、タンパク質、DNA です。
試験・課題など	授業後に小テストをオンラインで提出したり、習った代謝経路を一枚の紙にまとめて提出するという課題が頻繁にありました。 中間試験と期末試験がありました。どちらもマーク式でした。
感想（自由記入）	留学前に履修していた科目と重複するところが多くあり理解しやすかったです。定期試験は範囲が広く暗記項目が多かったため対策が大変でした。

履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
Organic Chemistry I	有機化学 I
単位数	3
授業形態	講義形式（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
授業内容	有機化合物であるアルカン、アルケン、アルキン、芳香族の特徴や反応について学びました。
試験・課題など	1-2 週間に一回程度小テストと課題提出がありました。化学反応の式を書くというよりは選択式の問題が多かったです。 定期試験は中間テストと期末テストがあり、選択肢の問題と化学反応を記述する問題が出題されました。A4 用紙 1 枚の持ち込みが許可されていました。
感想（自由記入）	生物学を専攻する生徒と化学を専攻する生徒との合同授業だったため内容は主に化学に関するものでした。前半は明治大学で履修していた分野が含まれていてわかりやすかったです。後半は未履修の化学反応を学べたので面白かったです。

履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
English Communication For Science	英語コミュニケーション
単位数	3
授業形態	ディスカッション（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1週間に180分が1回
授業内容	グループで協力してリーディング課題を解く、英作文を作るという授業でした。
試験・課題など	時々グループでのリーディング課題、ライティング課題が宿題として出されました。 試験は期末試験のみで長文を読んでそれにまつわる英作文を作成する問題が2~3代出題されました。
感想（自由記入）	グループの人たちとコミュニケーションを取りながら進める課題だったため大変でした。リーディング課題の文章は比較的むずかしい文章だったため読むのが大変でした。グループで課題を進める授業だったため、友達とコミュニケーションをとるいい機会にもなりました。

履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
Communication Thai For Foreigner	タイ語
単位数	3
授業形態	講義形式（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1週間に180分が1回
授業内容	初級のタイ語を学びました。日常会話で使えるタイ語や文法、単語を学びました。リスニング力やスピーキング力を養う授業でした。
試験・課題など	ほぼ毎回、簡単な文章でのスピーチを録画するという課題がありました。定期試験はなく、その代わりに授業内でのリスニングテストや小テストがありました。グループでタイ語会話をするという課題もありました。
感想（自由記入）	タイ語を学ぶ良い機会になりました。内容も日常会話で使うものが多かったため理解しやすかったです。

履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
Organic Chemistry II	有機化学 II
単位数	3
授業形態	講義形式（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1週間に90分が2回
授業内容	分光法、アルデヒド、ケトン、カルボン酸の特徴や反応、アミン、タンパク質、糖、核酸など幅広く学びました。
試験・課題など	ほぼ毎回課題と小テストがありました。内容は化学反応や分子をかく問題が多かったです。定期試験では持ち込み不可で、選択問題と化学反応を書く問題の両方が出題されました。
感想（自由記入）	前の学期に Organic Chemistry I を履修していたためその続きとして履修しました。習ったことがない分野が多く勉強するのは大変でしたが、新しい知識を得られたので楽しかったです。
履修した授業科目名（留学先大学言語 or 英語）	履修した授業科目名（日本語）
SP-ACT MUAYTHAY	ムエタイ
単位数	1
授業形態	対面形式（講義形式・ディスカッションなど）
授業時間数	1週間に120分が1回
授業内容	ムエタイ（キックボクシング）の基本的な動き（パンチやキック）について学びました。ワイクルーというムエタイの試合の前に行う踊りのような儀式についても学びました。
試験・課題など	定期試験はありません。 授業内にキックの動作を確認するテストがあったり、キックとパンチの動作を撮影して提出するという課題がありました。
感想（自由記入）	初めてキックボクシングを体験したため、いい経験になりました。ムエタイの試合前に行われているワイクルーも体験できタイの文化に触れられたと思います。運動量が多い授業ですが個人的には運動をする時間が確保できて良かったと感じています。

●留学中の一週間のスケジュール（例）

※授業だけでなく課外活動・交流会・自習・その他自由時間の活用についても具体的にご回答ください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝	自由時間	自習	自習	自由時間	自習	外出	外出
午前中	自由時間	タイ語	自習	自由時間	有機化学		
	自由時間	タイ語	ゼミ	自習	自習		
午後	自由時間	自習	ゼミ	自習	自由時間		
	自習	有機化学	自習	ムエタイ	自由時間		
夜	自習	自習	自習	交流	自由時間		

●留学体験記

以下の項目について、それぞれ 200 字程度で具体的にご回答ください。

準備しておけばよかった事	もっと英語を勉強して行けば良かったと思いました。どの生徒も英語を流暢に喋るので慣れるのが大変でした。留学前は英語を自分から話す機会が少なかったため、話す時が特に大変でした。英会話の時間をもっと増やすべきでした。また、タイ語も同様に少し勉強した方が良かったと思いました。英語が通じることが多くありますが、屋台やレストランで注文する時などに簡単なタイ語が使えた方が便利だったと思いました。
留学先を選んだ理由	もともと留学したいという気持ちがあり留学を決めていました。学部間協定留学では授業料が負担されることや、明治大学で所属している学科と似ている学科に配属されるため自分の興味のある授業を多く取れるというのが魅力的でした。また、タイは今までに行ったことがなく日本の生活とは違うところが多いと感じ、全く別の場所に身を置くのは面白そうだと思います。タイを選びました。
大学・学生の雰囲気	学生たちは活発に活動していて元気がありました。課外活動やイベント運営などを積極的に参加する生徒が多いイメージでした。授業は日本に比べて比較的少人数なこともあり、積極的に発言する生徒が多かったです。先生とも話しやすかったです。大学は敷地が広く、緑が多いためゆったりすごせます。外は暑いですが涼しい自習スペースや共有スペースが多くあるため快適でした。

寮の雰囲気	かなり清潔でした。定期的にはエアコンやエレベーターの点検があったりと管理が行き届いており、安心して過ごせました。大学からはとても近く、ショッピングセンターも近かったため生活しやすかったです。寮内には留学生やタイ人が多く住んでおり、友達と交流する機会も多かったです。共有スペースなどもあり自習するときに使用していました。料理ができませんが寮の周辺はマーケットやレストランで美味しい料理が食べられるので問題ありません。
交友関係	同じ授業をとっていた友達と仲良くなりました。授業後にご飯を食べに行ったり、休日にあった遊んだりしました。タイ人の中には日本に留学経験があって日本語が流暢に話せたり、日本に興味を持ってきている人が多かったため交流する機会は多かったです。また、留学中はフットワークを軽くするよう心がけていました。いろいろな人と交流する機会が増えてよかったですと感じています。
困った事・大変だった事	Eメールや明治メールが使えなくなったことです。私の場合はログインする際にトラブルが発生しました。海外でも問題なく携帯通信ができる設定に見直しておくべきでした。トラブルが生じた際は明治大学事務室に連絡し対応してもらいました。また、代わりにGメールを使用していました。デビットカードを無くした時大変でした。ATMで取り忘れてしまい銀行に連絡しましたが既に処分したと連絡が来ました。悪用の可能性がないのはよかったのですがこのカードでキャッシングしていたため、現金を入手するのが大変になりました。
学習内容・勉強について	理学部の授業はとても難しいというものではありませんでした。授業資料も配布されているため、授業内容について行くことはできました。一度過去に習ったことのある項目を学こともありました。しかし英語の授業は少し難しく感じました。タイ人の生徒はかなり英語ができるため、文章読解で与えられる文章は難しめのものが多かったです。先生の喋る英語はほとんどの場合訛りや癖が少なく聞き取りやすかったです。
課題・試験について	どの授業でも頻繁に課題提出がありました。内容はオンライン小テストや問題演習です。授業内容を紙一枚にまとめることもありました。宿題の量はさほど多くなかったためどの課題も期限内に出すことができます。定期試験の対策は大変でした。タイは1授業が3時間であることが多く、その分試験範囲も広がります。持ち込み不可のテストも多いためかなり勉強する必要があると思います。
大学外の活動について	大学のサークルには参加していなかったため、友達と過ごすことが多かったです。タイ人の友達が多々なところに連れて行ってきて、タイの料理や文化などを教えてくれました。また、留学生向けのイベントが何度かあったため時々参加していました。色々な留学生と交流するいい機会になりました。また、さまざまな場所に旅行したり出かけたりしました。タイの

	さまざまな景色が見られたため面白かったです。
--	------------------------